

令和4年12月1日

昨日、会長からお話のあった通り、11月28日付で社長に就任しました。  
責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

激しく変化する世の中にどう対応していくか、ということが大きな課題となるわけですが、どんなに世の中が変わろうとも、当社の基本方針は不変です。この不変なる基本方針を行動指針としてやっていくのですが、目指すべき姿・あるべき姿が3つあります。

これは今までの私の話を真面目に聞いてこられた方にとっては聞き飽きたものだと思いますが、1つめは「**衣・食・住に関わる総物流サービス業者であること**」です。生活必需品を扱うという社会的使命を果たし、なくてはならない存在であるエッセンシャルワーカーとして誇りを持って取り組んでいきたいというものです。2つめは、「**お客様にとっていつも身近な物流パートナーであること**」です。つい先日、お客様から、とある主業員について、「いつもウチの会社のためによくやってくれているから、ずっとウチの事務所に座っておいてほしいよ」と言っていただきました。これはいつも身近な存在としてお客様に寄り添って誠心誠意尽くしてこられた結果であり、1つの事例ではありますが、主業員全員がこうありたいと思います。そして、3つめは、「**人間性・スキル・体力を兼ね備えた組織集団であること**」です。人間性・スキル・体力は、相撲で言えば心技体であり、心技体を兼ね備えた力士は横綱ただ一人でございます。つまり、全員が横綱である会社になろうということです。そんな会社は全国見渡してもどこにもありません。ということは、これが実現できれば当社が日本一となるわけです。

先程申し上げた不変なる当社の基本方針を行動指針として、3つのあるべき姿を追求して取り組んでまいり所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

以上

代表取締役社長 角高哲治